

大田区観光情報センターの取組みについて

1 経緯・これまでの状況

大田区観光情報センターは平成27年12月、「来訪者と『まち・ひと』をつなぐ観光拠点」をコンセプトに京急蒲田駅直結の商業施設内に開設した。

コロナ禍においても、ラーメン自販機の試行、京急電鉄と連携した「すみっこぐらし」、キャンペーン、特徴的な個店を特集する「ポップアップコーナー」開設等、様々な取組みを行い、令和4年度は72,427名（令和3年度比；104%増）の来訪を得た。

現在のインバウンド需要回復の気運も捉え、羽田空港から区内への回遊を喚起し、引き続き、区内外からの来訪者に地域の魅力をPRする取組みを進めていく。

2 令和5年4～6月の状況

(1) 入館者数等

	入館者数	販売額	無料文化体験数
4月	3,001名	1,265,206円	73名
5月	3,148名	1,446,162円	19名
6月	3,334名	1,170,109円	110名

(2) 主な特設コーナー

ア コーヒーと洋菓子特集（3月25日～4月16日）

【出店】パウンドケーキ専門店 カトルカール（大森北）、Mass Tokyo（東雪谷）、cafe634（上池台）、菓子屋Fee de four（田園調布南）

イ 若手事業者特集（4月28日～5月31日）

洋菓子店お菓子と結び(下丸子)の焼菓子類を販売

ウ 大田区産野菜販売（6月13日～毎週火・木曜（生産状況により変更・中止有））
JAと連携し、馬込半白節成きゅうり等を販売。直近の内容はSNS等で発信。



入口左；ポップアップコーナー



若手事業者特集



野菜販売